

速乾性手指消毒薬

ヘキサック[®]ローション

クロルヘキシジン製剤



禁忌（次の場合は使用しないこと）

1. クロルヘキシジン製剤に対し過敏症の既往歴のある者
2. 腔、膀胱、口腔等の粘膜面
〔クロルヘキシジン製剤の上記部位への使用により、ショック、アナフィラキシーの症状の発現が報告されている。〕
3. 損傷皮膚及び粘膜〔エタノールを含有するので、損傷皮膚及び粘膜への使用により、刺激作用を有する。〕



ヨシダ製薬

ヘキザック®ローション



手指



飲用不可



火気厳禁

0.2^W/_V%クロルヘキシジングルコン酸塩エタノール擦式製剤

特徴

① 速乾性手指消毒薬です。

② 広範囲の細菌、真菌に対して幅広い抗菌スペクトルを示します。

③ 殺菌作用は迅速でかつ持続性があります。

④ 容器は減容して廃棄できます。



⑤ 専用の付属キットを使用することにより直接ポンプに触れず、より衛生的な手指消毒を行うことが可能です。

※右ページ下のマウンティングキットの設置例を参照

有効性

各種細菌・真菌に対する効果¹⁾

	供 試 菌	殺菌時間
グラム陽性菌	<i>Staphylococcus aureus</i> IFO 12732	<30
	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA1) CI	<30
	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA2) CI	<30
	<i>Staphylococcus epidermidis</i> IFO 12732	<30
グラム陰性菌	<i>Pseudomonas aeruginosa</i> IFO 13275	<30
	<i>Escherichia coli</i> IFO 3301	<30
	<i>Serratia marcescens</i> JCM 1239	<30
真菌(酵母)	<i>Candida albicans</i> IFO 1594	<30

ヘキザック®ローションについて、一般細菌および真菌に対する殺菌力試験を行いました。その結果、すべてにおいて30秒以内に殺菌されました。

<30 : 30秒以内に殺菌

CI : 臨床分離株

1) 吉田製薬株式会社社内資料：ヘキザック®ローションの細菌ならびに真菌に対する効果

持続性²⁾

ヒト上腕内側の約5×5cmの範囲にヘキザックローションおよび消毒用エタノールをそれぞれ100μL滴下し、すばやく均一に塗布して室温で30分、180分及び360分間放置した。各時間ごとに約10⁸/mL(*C. albicans*は約10⁷CFU/mL)の供試菌液* 5μLを接種しすばやく塗り広げ、5分間接触させ中和剤に懸濁したのちSCD培地に塗沫し、37°Cで24~48時間(*C. albicans*は30°C48時間)培養した。菌数を対数値に変換し対照との差LRV(Log Reduction Value)を求め、殺菌活性としたところ、消毒用エタノールの殺菌活性の残存は認められなかったがヘキザックローションについては殺菌活性残存が認められた。

*供試菌液に用いた菌株

グラム陽性菌	<i>Staphylococcus aureus</i>	ATCC 6538
	<i>Staphylococcus epidermidis</i>	JCM 2414
	<i>Enterococcus hirae</i>	ATCC 10541
グラム陰性菌	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	ATCC 15442
	<i>Escherichia coli</i>	ATCC 10536
酵母	<i>Candida albicans</i>	ATCC 10231

6菌種のLRV平均値

放置時間(分)	ヘキザック®ローション	消毒用エタノール
30分	2.11	0.00
180分	1.95	0.07
360分	0.44	0.10

2)吉田製薬社内資料：ヘキザックローション及びベルコムローションのヒト皮膚における殺菌活性の残存性の検討(殺菌活性の持続性の検討)

速乾性手指消毒薬の使用法(ラビング法)



1 消毒薬適量を手のひらに取り
ります。(ポンプを1回押すと
霧状に約3mLです。)



2 初めに両手の指先に消毒薬を
すりこみます。



3 次に手のひらによくすりこみます。



4 手の甲にもすりこんでください。



5 指の間にもすりこみます。



6 親指にもすりこみます。



7 手首も忘れずにすりこみます。
乾燥するまでよくすりこんで
ください。

ヘキサック[®]ローション

Hexizac lotion

●0.2W/v%クロルヘキシジングルコン酸塩エタノール擦式製剤

効能・効果、用法・用量、警告、禁忌（原則禁忌を含む）、使用上の注意等の改訂にご留意下さい。

日本標準商品分類番号	872619
承認番号	(08AM) 0334
薬価収載	薬価基準対象外
販売開始	2002年11月

貯 法：遮光した気密容器に入れ、
火気を避けて保存
使用期限：3年（ラベルに記載）

禁 忌（次の場合は使用しないこと）

※※

1. クロルヘキシジン製剤に対し過敏症の既往歴のある者
2. 腔、膀胱、口腔等の粘膜面
〔クロルヘキシジン製剤の上記部位への使用により、ショック、アナフィラキシーの症状の発現が報告されている。〕
3. 損傷皮膚及び粘膜〔エタノールを含有するので、損傷皮膚及び粘膜への使用により、刺激作用を有する。〕

組成・性状

1. 組成

本剤100mL中、クロルヘキシジングルコン酸塩0.2gを含む。
添加物として、エタノール、トリイソオクタン酸グリセリン、N-ココイルルー-アルギニンエチルエステルDL-ピロリドンカルボン酸塩を含む。

2. 性状

本剤はエタノールを含有する無色透明の液で特異な臭いを有する。

効能・効果

手指の消毒

用法・用量

本剤をそのまま使用する

使用上の注意

1. 慎重投与（次の場合には慎重に使用すること）

- (1) 薬物過敏症の既往歴のある者
- (2) 喘息等のアレルギー疾患の既往歴、家族歴のある者

2. 重要な基本的注意

- ※※ (1) ショック、アナフィラキシー等の反応を予測するため、使用に際してはクロルヘキシジン製剤に対する過敏症の既往歴、薬物過敏体質の有無について十分な問診を行うこと。
(2) 本剤は希釈せず、原液のまま使用すること。

3. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

※※ (1) 重大な副作用

ショック(0.1%未満)アナフィラキシー(頻度不明): ショック、アナフィラキシーがあらわれることがあるので、観察を十分に行い、血圧低下、蕁麻疹、呼吸困難等があらわれた場合には、直ちに使用を中止し、適切な処置を行うこと。

(2) その他の副作用

頻度不明

過敏症 ¹⁾	発疹、蕁麻疹等
皮 膚 ²⁾	刺激症状

1) このような症状があらわれた場合には、直ちに使用を中止し、再使用しないこと。
2) このような症状があらわれた場合には、使用を中止すること。

4. 適用上の注意

- (1) 投与経路
手指消毒以外の目的には使用しないこと。
- (2) 使用時
1) 本剤の使用中に誤って眼に入らないように注意すること。眼に入った場合には、直ちによく水洗すること。
2) 引火性・爆発性があるため、火気には十分注意すること。
※3) 溶液の状態では長時間皮膚と接触させた場合に皮膚化学熱傷を起こしたとの報告があるので、注意すること。

5. その他の注意

クロルヘキシジングルコン酸塩製剤の投与によりショック症状を起こした患者のうち数例について、血清中にクロルヘキシジンに特異的なIgE抗体が検出されたとの報告がある。

薬効薬理

ヘキサック[®]ローションは、黄色ブドウ球菌、表皮ブドウ球菌、大腸菌、緑膿菌、セラチア、カンジダを30秒以内ですべて殺菌した。

有効成分に関する理化学的知見

一般名：クロルヘキシジングルコン酸塩(Chlorhexidine Gluconate)

化学名：2, 4, 11, 13-Tetraazatetradecanediiimidamide, N, N'-bis(4-chlorophenyl)-3, 12-diimino-, di-D-gluconate

分子式：C₂₂H₃₀Cl₂N₁₀・2C₆H₁₂O₇

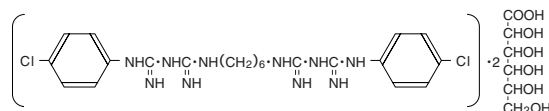
分子量：897.76

性 状：無色～微黄色の澄明な液で、においはなく、味は苦い。

水又は酢酸(100)と混和する。本品1mLはエタノール(99.5)5mL以下又はアセトン3mL以下と混和するが、溶媒の量を増加するとき白濁する。

光によって徐々に着色する。

構造式：



取扱上の注意

1. 血清・膿汁等の有機性物質が付着している場合は、十分洗い落としてから使用すること。
2. 予備洗浄に石けんを用いた場合は石けん分を十分洗い落としてから使用すること。
3. 本剤の付着した白布を次亜塩素酸ナトリウム等の塩素系漂白剤で漂白すると、褐色のシミができることがある。漂白には過炭酸ナトリウム等の酸素系漂白剤が適当である。
4. 本剤はアルコールを含有しているため床にこぼれると変色する場合がありますので注意すること。

包 装

規格	調剤包装単位コード	販売包装単位コード
500mL(減容ポリ)	(01)04987288116028	(01)14987288116254
1L(減容ポリ)	(01)04987288116035	(01)14987288116308

※2016年5月改訂 ※2017年10月改訂



ヨシダ製薬

製造販売元

吉田製薬株式会社

埼玉県狭山市南入曽951

【製品情報サイト】 <http://www.yoshida-pharm.jp/>

資料請求先

吉田製薬株式会社
東京都中野区中央5-1-10
Tel: 03-3381-2004

①1901KK
400059
2019年10月改訂